

# 藤友



2009  
新春号  
No.369

## 新年のご挨拶

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

代表取締役 高藤 昌和

### 第64期 経営方針

#### 真理に従えば力がある

- 1 経営理念(志)の共有
- 2 変化を引受け
- 3 試練へ挑戦



世界的な金融危機、資源インフレ、株価の暴落、円高等々まさに、世界不況の嵐の中です。建設業界も、かつて体験したことのない、厳しい試練の道が続いています。どんな時代がやって来ても、人類が存在する限り必要な産業であり、必ず生き残る一本の道はあるはずで。それには小さくても本物の企業を目指して、全員が心をひとつにして存在価値ある我が社を創造することです。

#### 1. 経営理念(志)の共有

価値破壊といわれる大転換の時、今一度我が社の経営理念を共有し、ひとつの目的に向かって歩み続けることが大切です。建設業を通じて社会にお役に立つ、存在価値ある我が社を目指して「志」を共有することが本質です。

#### 2. 変化を引受け

以前のように右肩上りの経済成長の時代と全く違う現象が起きています。高齢化社会、人口減少の社会、公共工事の減少、民間設備投資の海外シフト、我々をとりまく環境は大きく変化しています。それは建設業界のみならず、すべての産業で激しい生き残りをかけた競争が始まっています。危機に際して、蜘蛛の子を散らす様にバラバラになるのか？セメダインの様にひとつにまとまって試練に対応するのか？大きな岐路にさしかかっています。今一度経営理念を理解し共有し、前進しましょう。この現実を素直に受け入れ引受けて、いかに対処するか？大きな課題です。諸行無常、この世は常に移り変わりゆくのが当然のことであり、全員が心をひとつにして、英知を結集しましょう。

#### 3. 試練へ挑戦

世界同時不況といわれるこの試練は、工事量の減少、設備投資に見直し、先送り、受注競争の激化、原材料の高騰、等々まさに茨の道が続きます。しかし、人類が存在する限り、建設業は必要な産業であり、決してゼロにはならないわけですから、存在価値ある企業、ユーザーから信用され必要な企業を目指してレベルアップを続けることが必要です。厳しい試練に勇気と希望を持って、小さくても本物の企業を目指して、チャレンジしましょう。

### 第64期経営方針

真理に従えば力がある

1. 経営理念(志)の共有
2. 変化を引受け
3. 試練へ挑戦

ゼロ災害 緑の継続  
高藤建設株式会社

2009/1/1

「徹底・継続」で ゼロ災

**新年おめでとうございます。**

高藤建設安全衛生協力会 会長 吉田 裕彦

旧年中は、格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。  
また、平素から会員の皆様には、協力会の安全衛生活動ならびに労働災害防止のため、多大なご尽力とご協力を頂きありがとうございます。  
本年も協力会へのご愛顧とご指導をよろしくお願いいたします。

さて、金融破綻、消費低迷が続くなか、2009年は、激動と混乱の年になると思われま

す。しかし、あまりに悲観的になってはいけません。

私たちは、これまでも色々な困難を乗り越えて、今まで事業を続けてきたわけですし、「住」に関する仕事が世の中からなくなることは決してありません。

今こそ、しっかりと足元を固め、自社の強みを発揮できるよう努力することです。

そのなかで、安全に対する意識だけは変わらないようにしなければなりません。

おかげさまで、本社では18年6月以来、ゼロ災を継続しております。

本年も労働災害防止には最大限の注意をはかり、ゼロ災継続を実践してまいります。

新しい年を迎え、高藤建設様の益々のご発展と皆様方のご健勝を祈念いたしまして年頭の挨拶といたします。



山十株式会社  
代表取締役 吉田 裕彦

2008/12/1

設備技術部を発足

設備技術部を発足、電気・空調・給排水など設備関係の事はお任せ下さい。永年のキャリアと専門知識を携えた当社のスタッフがお客様に安心と満足をお届け致します。



中川課長

実務経験 35年  
資格 第1種電気工事士、第3種電気主任技術者、危険物取扱者、  
2級電気施工管理技士



橋本課長

実務経験 18年  
資格 第1種電気工事士、1級電気施工管理技士、1級管工事施工管理技士、  
消防設備士、1級ボイラー士、二級建築士 ほか



田中社員

実務経験 42年  
資格 第1種電気工事士、1級電気施工管理技士、消防設備士 ほか



中社員

実務経験 12年  
資格 第2種電気工事士、消防設備士

## 財団法人 日本合板検査会 九州検査所



発注者 財団法人日本合板検査会 様  
 設計監理 株式会社 タカシマ建築設計 様  
 工期 平成20年7月1日～11月28日  
 規模 鉄骨造 2階建て 延べ床面積498.90㎡  
 工事場所 北九州市

〈完成して一言〉

関門海峡に面した場所での新築工  
 事でした

外部は門司港地区にマッチしたシッ  
 クな色合い

内部は木関係を多用し、高級感を出  
 しています

【建設部 野田】

## 戸畑港運輸株式会社 ひびき倉庫



発注者 戸畑港運輸株式会社 様  
 設計監理 KIKU設計一級建築士事務所 様  
 工期 平成20年7月23日～11月28日  
 規模 鉄骨造 平屋建て 事務所棟: 鉄骨造 2階建て  
 延べ床面積 2269.00㎡  
 工事場所 北九州市

〈完成して一言〉

響灘を望む広大な地に貸工場として  
 建てられたものです

走行クレーンを4機装備しており、精  
 密機械の組み立て工場仕様となっ  
 ています

【建設部 和田】

## イエローハット山口店



発注者 株式会社イエローハット 様  
 設計監理 高藤建設株式会社一級建築士事務所  
 工期 平成20年7月15日～10月23日  
 規模 鉄骨造 2階建て 延べ床面積1399.00㎡  
 工事場所 山口県山口市

〈完成して一言〉

建替え前の店舗とは雰囲気の違う  
 建物になりました

外部は角波仕上げ、タイヤ売場は  
 従来より倍近い広さになり、ピットの  
 数も増えたことにより店舗を利用さ  
 れるお客様により一層満足してい  
 ただける店舗になっています

【建設部 鳥上】

九州計装エンジニアリング株式会社ラック倉庫



発注者 九州計装エンジニアリング株式会社 様  
 設計監理 高藤建設株式会社福岡支店一級建築士事務所  
 工期 平成20年8月1日～12月15日  
 規模 鉄骨造 平屋建て 延べ床面積 238.00㎡  
 工事場所 福岡市

〔完成して一言〕

営業しながらの工事でしたが、施主様、各協力業者様のご協力のもと無事竣工できました  
 ありがとうございました

〔福岡支店 濱島〕

高藤建設CS事業部



高藤建設株式会社CS事業部

リフォームのことなら ご気軽にご相談ください

CSとはCUSTOMER SERVICE(お客様にきめ細かいサービス)を提供します。  
 どんな小さな工事でもご気軽にご相談ください。熟練したスタッフが素早く対応いたします。

TEL 093 (381) 0461

外壁改修



ソーラーシステム設置



外壁改修

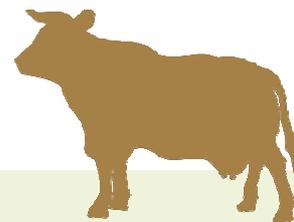


外壁改修



施工中





### 昭和24年生



C S 事業部 **吉井 寛**

今年で定年となりますが、もう暫らく今の職場にお世話になります。宜しく願い致します。



建設部 **高崎 鐵志**

平成4年に入社して早いもので、16年の歳月が過ぎ、まだまだ若いつもりでしたが、気が付けばもう還暦を迎える歳になり、皆さまには大変お世話になりました。これからは資格(インテリア・コーディネーター)を活かした環境で過ごせればと思っております。



C S 事業部 **橋本 順次**

5回目の節目を迎え、俗に謂われる生れ変わる人生に、未来に向かい夢をいだいて、日々健康をせつに願い、牛歩のごとくゆっくりゆっくり我社の発展を願い、邁進したい。

### 昭和48年生



購買部 **野田 剛**

入社後2回目の当たり年となりました。  
『若手』と言われる事は無くなってきましたが、気持ちだけは若いように思います。



福岡支店 **千々和 幸輔**

あっという間に3度目の年男  
人生の中間点を迎え 向上心をテーマに日々努力してまいります。

### 昭和60年生



建設部 **染矢 隆児**

入社して早6ヶ月が経ち、現場の流れも少しずつ理解してきています。  
今後はより向上心を持って仕事に取り組み日々成長していきたいと思っております。



建設部 **山平 智也**

2度目の年男を迎えるにあたり、今年は昨年の自分より更に成長し、仕事やプライベートにおいて飛躍できる年にします。  
干支では2番目の丑ですが、何事にも1番になれるよう1歩1歩着実に歩んでいきます。



管理部 **井上 宏子**

入社して早いもので、春から4年目を迎えることになりました。  
これからも日々成長できるよう頑張りますので、ご指導よろしく願い致します。

2008/10/11

行橋～別府100キロウォーク

昨年の「福岡国際42.195キロウォーク」、「今春の維新・海峡ウォーク」の30キロに続くウォーキングシリーズ第三弾、(第10回行橋～別府100キロウォーク)に当社から5名参加しました。

以前、藤友のウォーキング記事に「次は100キロウォークに挑戦!!?」と書きましたが、まさか本当に挑戦するとは思っていませんでした。しかし、申し込みの期限が近づくにつれ、「一度は挑戦してみたいね」とか「出るなら若いほうがいい」などと意見が出はじめ、とうとう申込み期限の最終日に覚悟を決め、参加費の払い込みを済ませました。

門司の本社から鱒淵ダムまでの往復50キロ・平尾台の麓までの40～60キロを歩くなど、それぞれが自主トレを行い、ケア用品を購入した。また、スポーツ店でテーピングの指導を受けたり、完歩するためのアドバイスを受けたり、高校生クイズのように、お揃いのTシャツも揃え、業務終了後にはミーティングを開き、各チェックポイント毎に到着予定時間を決めるなどして本番に備える。

10月11日、行橋市の正八幡宮に集合。受付を済ませ、注意事項説明・安全祈願後、14時“いざ出発!!”。第一チェックポイントの中津駅には21時過ぎに到着。40キロ地点までは今までの経験と練習のおかげで順調。しかし、少々オーバーペースが祟ったのかだんだんと足に疲労が……。12日午前3時20分、60キロ地点第2チェックポイントの宇佐に到着する頃には足の痛さとの戦いになる。休憩すると寒さで足が固まり、普通に歩けるようになるまで時間がかかる。しかし、休憩しないと足がもたない。プラネタリウムのような星空に気を紛らわせながら立石峠を歩く。赤く染まった朝焼けを見ながら、ただひたすら歩く、歩く、歩く……。朝食を食べ終わり待っていたのが山香越えの“七曲り”。ハーモニーランドの横をダラダラと長く続く“赤松峠”これが堪えた。そのうち極度の痛みで普通に歩くことさえも困難になってきた「もう歩けない……」と何度思ったことか。遠くに別府湾が見え始め、やっとの思いで第3チェックポイント85キロ地点の日出に着いたのが午前10時。「やった!あと15キロ!!!」ここでやっとゴールが見えてきた。しかし、この残り15キロが長かった。きつかった。痛かった。車ならほんの十数分の距離がこんなに長く感じるとは。そして、スタートから23時間52分後ゴールイン。全員揃ってゴールとはいきませんでした。5人全員完歩することが出来ました。そして、ゴールの喜びと感動は生涯忘れられない私の財産になりました。

一人で参加して完歩していたかという自信がありませんが、お互いが良い意味で刺激し合えた事が良かったと思います。そして、この大会に関わって頂いたスタッフの方々とボランティアの方々の温かい言葉に励まされたからこそ、私達に力を与えてくれ、歩く勇気を戴きました。

今回、参加したメンバーが、同じ目的を持って困難な事をやり遂げ、喜びを共有できたことで、今まで以上に強い絆ができました。そしてこの経験が、これからの仕事や人生に与える影響はとて大きなものになると確信しました。



参加者数 2442 名  
完歩者数 1607 名  
完歩率 65.8 %

【営業部 大江】



写真左から 吉浦、高藤(元)、高藤(章)、古賀、大江

## 編集後記

あけましておめでとうございます。  
2009年の新年にあたり、皆様のご多幸を祈念いたします。  
新年を迎え、藤友編集委員一同初心に返り新たな気持ちで、取組んで参りますので本年もご支援賜りますよう宜しくお願いいたします。  
昨年は米国のサブプライムローン問題に端を発し広がり続ける世界的金融不安や雇用問題と何かと暗い話題が多くみかけられました。今年こそは良いニュースが聞けるようお願いいたします。  
表紙は当社横のタカフジ・アパートメント屋上より門司港方面を見た写真です。  
眠りから覚め、徐々に動き出すかのような町並み、幻想的に霧がかかった山並み、その向こうの朝焼けの内に蓄えた力を感じます。  
年頭に世界経済の夜明けを祈り、この朝焼けを見つめました。

## 発行

高藤建設株式会社・高藤 昌和  
北九州市門司区東新町1-1-30  
TEL093-381-0461 FAX093-381-0543  
<http://takafuji.co.jp>



高藤建設株式会社